



日本共産党文京区議会議員  
**まんぢち幹夫** 週刊 通信  
 2012年6月8日号 No.245

# 'みなさんをいつもまんぢかに'

区議団控室：5803-1317 (直通)

萬立幹夫事務所：文京区小石川2-23-7

・fax 3868-8355

メール：mandachi@jcp-bunkyojugidan.gr.jp

《このニュースは区議団ホームページ <http://www.jcp-bunkyojugidan.gr.jp/>でもご覧いただけます》

施設など	現行	改定案
区民センター 3 B 午後	1,200 円	1,400 円
向丘地域 センター A B	1,300	1,900
礪川地域 センター	800	900
幼稚園保育料	月額 6,000	月額 12,000
育成室保育料	月額 4,000	月額 10,000

「行革」の使用料・手数料の改定方針ができました。区の「行財政改革推進計画」の中身が明らかになってきました。「使用料及び手数料の改定方針」です。今回の「改定」は、受益者負担を「適正化」という理由で、料金の算定に「直接的な人件費」(施設の受付・管理運営などに直接かかわる人)を加えました。その計算結果、あまりに差が大きい場合は調整していますが、それも「経過措置」のため将来的にはもっと上がることもあり得ます。対象は、区民センターなど31の施設の料用と幼稚園・育成室の保育料です。なかには夜間の使用料が安くなるケースもあり

## 区民施設はのきなみ値上げ。幼稚園と育成室の保育料は年7万2千円の負担増に

「行革」の使用料・手数料の改定方針ができました

りませんが、10%から最高で50%(区民センター2Aの午後など)の値上げです。これで「生涯学習日本一」(基本構想)などとよく言えたものです。

幼稚園・育成室の保育料は左表のとおりそれぞれ2倍、2.5倍です。月額6千円の増ですから年間で7万2千円!現役世代は子ども手当の削減、年少扶養控除の廃止で年間十数万円の税負担増、そして消費税増税...。そんなとき区まで負担を増やすやり方はとんでもないことです。

8日から区議会が始まります。



8日から始まる議会の本会議質問の原稿を仕上げ提出。国会審議が緊迫する中で並行しての区議会です。

## 白山2丁目に、新たな認可保育園と高齢者施設

6月1日、認可保育園「白山ひかり保育園」とその2、3階の高齢者グループホーム「白山みやびの郷」がオープンしました。その前日、内覧会にうかがい真新しい施設を見学しました。保育園の今年4月の待機児は111人(希望の認可園には入れなかった人は400人超え)。

その一助になれば。



指ヶ谷小学校の隣 銭湯のあったところ

お困りのことがありましたら、上記の電話までお気軽にご連絡ください。萬立

30日 区政会館で議員対象の学習会へ。都と区のありかたの勉強です。

大阪・橋下市長の「都構想」のことが中心でした。批判的に。

31日 朝、後楽園駅で宣伝。一時間に120人に方々にビラを受け取ってもらいました。ぜひお読みください。

午後、「白山ひかり保育園」見学。

1日 8日から始まる議会の本会議

2日 午前、「赤旗」日曜版配達。途中、Nさんに会って立ち話。「夏に向けて扇風機を買った。電気代がかかるからクーラー使えない」と。東電と政府への怒りです。午後、党の会議と夕方は事務所での会議。